



8/23



農機事故を未然に防止
 エシヤレット養成塾

新規農業者を養成する「農ライフセミナー（エシヤレット養成塾）」で、塾生がトラクターや耕耘機、動力噴霧器の実際の事故事例や事故につながるポイント、操作の注意点を実機で確認しました。農機センターの職員が講師を務め農機事故未然防止を促しました。



8/20
8/21
8/22
8/27



検査して品質を統一
 米の検査を実施して出荷

J Aとぴあ浜松では、うるち米、もち米、酒米を含め、13品種を出荷しています。毎年、検査員の資格を持ったJ A職員が、農産物検査法に則り、1袋ずつ等級を検査。今年度は、管内全体で11月下旬までに約900tの出荷を予定しています。



8/5



均一で高品質なものを
 ジャンボ落花生目ぞろい会

西地区支店でジャンボ落花生の目ぞろい会を開き、生産者と市場担当者、J A職員22人が参加しました。市場担当者が情勢報告をした後、職員がサンプルを使って出荷規格を説明。参加者は規格表と現物を見ながら、等階級の分け方を確認しました。



8/3
8/4



直売所で果物と夏野菜をPR
 ファーマーズマーケット東店で「夏本番祭」

東店で「夏本番祭」を開きました。地元産ブドウ「巨峰」の量り売りコーナーの他、梨やハウスミカンなどの果物、オクラ、ナス、キュウリなどの夏野菜を多数取りそろえ大盛況。抽選会も好評で両日共に幅広い世代の来店客でにぎわいました。



8/25



柑橘の病害虫防除を学ぶ
 オレンジライフセミナー

第5回オレンジライフセミナーを湖北営農果樹センターで開き、受講者など十数人が参加しました。同セミナーは毎月1回、1年を通して開講。今回は柑橘の主要病害虫について座学で学んだ後、試験農場で動噴の使い方や散布方法などを学習しました。



8/28



彼岸需要に向け情報共有
 スプリーム目ぞろい会

スプリーム部会は、スプリーム秋彼岸向け出荷目ぞろい会を開き、生産者ら17人が参加しました。酷暑や台風の影響で開花遅延や立ち枯れなど、生育状態が心配されるため、葉水や換気、資材活用などの対応策を共有。切り前や荷姿の確認も行いました。



8/15



おいしいオムライスできたよ
 夏休み親子DEクッキング

女性部西地区支部は「夏休み親子DEクッキング」を行いました。4組11人が参加し、女性部員手作りのケチャップを使ったオムライス弁当を作成。子どもたちは「卵をフライパンからはがすが難しかった」「食べるのが楽しみ」などと笑顔で話しました。



8/6



求職者と農家をマッチング
 「あぐりパートナー」求人者説明会

地域農業の人材確保や農業の雇用機会を創出するため、平成20年から「とぴあ浜松あぐりパートナー」無料職業紹介所」を開設しています。8月6日には、中央区篠原町で「タマネギ定植作業求人者説明会」を開き、求人する生産者19人が参加しました。